

令和6年6月13日

令和7年度三重県立看護大学入学者選抜について（予告）〔第7報〕

令和7年度特別選抜より、特別選抜（学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜）の基礎学力検査における教科「外国語」について、一部変更があります。変更内容は以下の通りです。

令和7年度特別選抜（学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜）における「外国語」の問題の一部変更について

■1. 解答時間の変更

これまで、特別選抜（学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜）の基礎学力検査における「外国語」には、60分の試験時間が割り当てられていました。これを、令和7年度特別選抜より変更します。

具体的には、他の教科（「国語」、「数学」、「理科」）とともに、120分の同一時間枠のなかで解答することとします。

■2. 「外国語」の問題のねらいについて

上記の変更にともない、「外国語」の問題のねらいは、次のようになります。

長文読解問題を中心に出题し、それぞれの問題において、英語の内容理解、語彙、文法・語法、表現の知識・理解、技能等の基礎力を総合的に問う。

■3. 「外国語」の問題の内容について

上記の変更にともない、「外国語」の問題の内容は、次のようになります。

【出題形式】400語程度の英文にもとづく総合問題（ただし400語程度は目安であり、内容によっては400語以下もしくは400語以上になる可能性もあります）

【英文読解レベルの目安】高校卒業程度（英検2級程度）において読解可能な英語の文章（「英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、及び論理・表現Ⅰ，Ⅱ」修得レベル）

【設問の内容】語彙、文法、長文読解、内容理解、英語表現についての設問

■4. そのほか

配点については、変更はありません（基礎学力検査全400点中、「外国語」の配点は100点）。